

市町における障害者差別解消法に基づく『環境整備』の提供事例について(令和3年度)

所管所属	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの環境整備の申出		環境整備の内容
	場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別	申出の有無	申出内容 (申出があった場合のみ)	
1 広島市	会議・研修		その他	障害全般	無		新規採用職員研修(後期)において、市職員として必要な福祉に関する基本的な知識や技能などを会得するため、要約筆記や車椅子体験などを行った。
2 広島市	イベント・フォーラム		肢体不自由		無		平和記念式典参列者席に車椅子席を設けた。
3 広島市	施設利用		その他	障害全般	無		玄関ホールに常置している車いす1台の整備。思いやり駐車場の駐車区画及びマークをより一層の周知。(白線の明瞭可等)
4 広島市	災害		聴覚・平衡機能		無		災害時において、避難情報を音声で伝達することが困難な聴覚障害者で、あらかじめ登録した人に対し、避難に関する緊急情報をファクスで提供するサービス。 平成27年2月から、広島市防災情報メールの配信に併せて、自動で聴覚障害者(あらかじめ登録した人)へ配信メールと同様の内容をFAX送信する機能を追加している。
5 広島市	その他	相談窓口	その他	障害全般	無		広島市手をつなぐ育成会に委託し、障害者等からの障害を理由とする差別などに関する相談窓口の「障害者110番」を運営。また、障害福祉課及び各区役所等の行政窓口を設置。
6 広島市	会議・研修		視覚		無		企画総務局人事部研修センターからの依頼に基づき、新規採用職員研修(後期)において、市職員として必要な福祉に関する基本的な知識や技能などを会得するため「視覚障害者の理解」に関する科目の講師派遣を行った。

7	広島市	教育		学習サポーター: 障害のある児童生徒に限定しない 特別支援教育アシスタント: 肢体不自由の児童生徒(通常の学級に在籍)	無		【学習サポーター】 小・中学校等に在籍する児童生徒等で、学級担任や教科担任による指導等だけでは学力向上等を目的とした対応が困難な場合、学習サポーターを配置し、担任の指導のもと学校生活への不適應の対応とともに、学習支援の充実を図る。 【特別支援教育アシスタント】 小・中学校等の通常の学級に在籍する児童生徒等で、肢体不自由のため学校生活の支援・介助を必要とする場合、特別支援教育アシスタントを配置し、担任の指導のもと学校生活の支援・介助を行う。 【配置数】 令和3年度は、学習サポーター、特別支援教育アシスタント合わせて639人
8	広島市	施設利用		視覚・聴覚・知的			広島市立図書館全館・室に助聴器、拡大読書器、リーディングトラック(読書補助器)、コミュニケーションボードを配備した。
9	広島市	その他	医療	聴覚・平衡機能			医療支援センターに筆談・手話通訳職員を配置し、開院日の午前8時30分から午後3時15分までの時間帯で予約制による筆談・手話通訳サービスを実施している。
10	竹原市	施設利用		肢体不自由	障害の有無にかかわらず	有	段差で躓く(障害の有無不明) 改修工事により庁舎出入口の段差を解消した。
11	尾道市	その他	接種券発送	視覚		無	視覚障害者の方へ点字対応の接種券を送付
12	尾道市	その他	接種予約	聴覚・平衡機能		無	聴覚障害者等の方にはFAXで対応
13	尾道市	その他	接種会場	知的障害		無	受付にコミュニケーションボードを設置
14	尾道市	その他	接種会場	聴覚・平衡機能		無	受付に筆談ボードを設置

15	尾道市	その他	接種会場	精神障害		無		リラックスして接種できるようベッドを用意
16	尾道市	その他	健診予約	聴覚・平衡機能		無		FAXで申込を受付し、コールセンターに代理予約する
17	尾道市	その他	接種会場	肢体不自由		無		段差を解消するため、スロープを設置
18	尾道市	その他	接種会場	肢体不自由		無		土足可能になるようシートを設置
19	尾道市	窓口対応		聴覚・平衡機能	音声・言語・そしゃく	無		耳マーク設置のない窓口への設置を行った。
20	尾道市	窓口対応		聴覚・平衡機能	音声・言語・そしゃく	無		ホワイトボードの設置、文字盤の作成を行った。
21	三次市	会議・研修		その他	障害全般	無		障害者差別解消法に関する職員研修を実施した。
22	三次市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		不特定多数の方を対象とする、市主催の地域づくり懇談会及び障害理解の市民講演会に要約筆記を配置した。
23	三次市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		成人式において、要約筆記、手話通訳を配置し、車いす席を確保した。
24	三次市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		手話通訳者1名を市役所本庁に配置した。
25	三次市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		窓口に耳マーク・筆談ボードを設置した。
26	三次市	その他	郵送	視覚		無		市の発送する封筒に市名の点字を施工した。
27	三次市	施設利用		内部障害		無		公共施設2施設へオストメイトトイレを設置した。
28	庄原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		窓口に耳マークを掲示した。
29	大竹市	交通		肢体不自由		無		車椅子で来庁する障害者用に玄関近くの駐車スペースを確保した。

30	大竹市	窓口対応		肢体不自由		無		来庁者に対し「お手伝いが必要な方はインターホンを押してください。職員が対応します。」と掲示した。
31	大竹市	施設利用		肢体不自由		無		期日前投票所の場所を市役所2階から1階へ変更した。駐車場から投票所までの距離が短縮し、バリアフリー化した。
32	東広島市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無		新年度予算要求にあたり、講演会や研修等(職員対象のものも含む)に手話通訳者及び要約筆記者を配置するよう庁内各課へ依頼した。
33	東広島市	その他	テレビ・動画の視聴	聴覚・平衡機能		無		カモンケーブルテレビでの放送及び記者会見(緊急時及び共同記者会見時は除く)時に、聴覚障害者の為に手話通訳を行った。
34	東広島市	その他	ホームページ閲覧	視覚		無		HPのウェブアクセシビリティについて、視覚障害者の方にも情報を提供する為、HP/日本工業規格JIS(ジス) X 8341-3:2016『高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス- 第3部:ウェブコンテンツ』に対応を行った。
35	東広島市	その他	広報紙閲覧	視覚		無		広報紙の作成に際して、視覚障害者の方にも読みやすくする為、ユニバーサルデザインフォントを使用した。
36	廿日市市	施設利用		その他	不明	有	2階に上がるのが難しいので、大野西市民センターにエレベーターを設置して欲しい。	工事が必要なので、当分は難しいと回答。1階の部屋に変えることができる場合は、変更を勧めている。
37	廿日市市	雇用・就業		聴覚・平衡機能		無		所属内でのコミュニケーション手法の1つとして、電子メモパッドを購入し、配備。
38	廿日市市	交通		肢体不自由		有	駅の改札が狭く、車椅子の利用が困難。	交通機関に連絡し、要望を伝えた。
39	安芸高田市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		市役所来庁者のため、卓上型対話支援システムを設置した。
40	安芸高田市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		毎月第1、第3火曜日に市役所来庁者の対応のため、手話通訳者を設置した。

41	安芸高田市	窓口対応		音声・言語・そしゃく		無		毎月第1、第3火曜日に市役所来庁者の対応のため、手話通訳者を設置した。
42	安芸高田市	窓口対応		聴覚・平衡機能		無		市役所窓口に全日本ろうあ連盟作成の「手話マーク」「筆談マーク」を掲示した。
43	安芸高田市	窓口対応		音声・言語・そしゃく		無		市役所窓口に全日本ろうあ連盟作成の「手話マーク」「筆談マーク」を掲示した。
44	安芸高田市	窓口対応		その他	全般	無		市役所窓口に市作成の「お太助カード」設置した。
45	安芸高田市	イベント・フォーラム		その他	全般	無		道の駅に市内の障害者施設を紹介するパネルを展示し、市民に啓発活動を行った。
46	安芸高田市	イベント・フォーラム		その他	全般	無		県の「あいサポートアート展」巡回展に合わせ、市内障害者施設利用者の作品展を開催し、市民に啓発活動を行った。
47	安芸高田市	イベント・フォーラム		発達障害		無		発達障害啓発週間にあわせ図書館に特設コーナーを設置し、市民へ啓発活動を行った。
48	安芸高田市	イベント・フォーラム		その他	全般	無		毎月第3金曜日、福祉事業所製品の販売会を開催し、来庁者および職員への啓発活動を行った。
49	安芸高田市	イベント・フォーラム		発達障害		無		発達障害講演会を開催し、市民や関係機関へ啓発活動を行った。
50	安芸高田市	その他		視覚		無		市ホームページ掲載記事に読み上げ用のWord文書も掲載した。
51	安芸高田市	その他		視覚		無		声の広報として市広報紙の内容をテープに録音し、希望者に貸し出しを行った。
52	安芸高田市	その他		視覚		無		Catalog Pocket(アプリ・ウェブ)において市広報紙の内容を音声で視聴できるようにした。
53	江田島市	会議・研修				無		障害者の支援者、関係機関等を対象に、「障害者虐待法の概要および支援者の視点と対応」をテーマとした研修を行った。
54	府中町	会議・研修		肢体不自由		無		議会(定例会)のインターネット中継の実施 ※R4.3月テスト配信、6月～本格運用

55	府中町	その他	選挙	肢体不自由		無		入口に段差のある投票所にスロープを設置
56	府中町	窓口対応		聴覚・平衡機能		有	手話通訳者が不在の際に窓口対応する場合	窓口に筆談ボードを設置
57	府中町	交通		視覚		無		舗装による段差の解消、及び点字ブロックの補修
58	府中町	イベント・フォーラム		肢体不自由		無		ヒューマンフェスタにおいて、車いすでの来場者のための動線を確保した。
59	府中町	災害		聴覚・平衡機能		無		インターネット機能を使用した緊急通報受信システム(Net119)の整備
60	府中町	災害		聴覚・平衡機能		無		緊急通報受信用FAXの整備
61	熊野町	その他	町広報	聴覚・平衡機能		無		毎月の町広報誌「広報くまの」に手話コーナーを設け、イラストを見ながら手話に親しむことを目指し啓発している。
62	熊野町	その他	町広報	発達障害		無		令和3年4月に町立図書館において、「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」にあわせ、発達障害に関する本を集めて「発達障害ってなんだろう？」コーナーを設置。
63	熊野町	その他	町広報	その他	全般	無		令和3年12月町広報誌「広報くまの」に障害者週間にあわせて、障害者差別解消法について記載。
64	神石高原町	施設利用				有	目の不自由な方への対応してほしい 床はバリアフリー化でお願いしたい 庁舎のどこに行けばよいか分からないのでわかりやすい表示にしてほしい	バリアフリーとユニバーサルデザインに配慮し、また、フロア、マット、トイレ、手すり、案内図などに点示表示を施した庁舎建築した。